

令和7年度（第22回）

主催：一般財団法人都市みらい推進機構
後援：国土交通省

土地活用モデル大賞

The Land Utilization Model Award

募集期間

令和7年5月26日（月）～7月7日（月）午後5時（必着）

今、全国各地で多様なまちづくりが展開されていますが、いずれのプロジェクトも「土地」と無縁に進むことはありません。まちづくりの「活動」を支える「空間」のベースが「土地」であり、その「土地」には様々な法制度や商習慣、地域の慣習など我々の社会の仕組みが色濃く反映されています。

従って、これまでも先進的・挑戦的なプロジェクトでは、こうした「土地」をいかに上手に活用するか、について様々な工夫が施されてきました。土地の権利の取り扱いに関する工夫、土地とプロジェクト資金の関係に関する工夫、土地管理や土地運営に関する工夫などなどその視点は様々です。

「土地活用モデル大賞」はこうした土地の取り扱いに関する工夫・知恵を広く共有することを目的としています。他の地域でも活用していただけたような「土地活用の知恵」を束ねた「知恵袋」でありたいと願っています。

審査委員長 岸井 隆幸

目的

土地の有効活用や適切な維持管理に取り組む模範的事例、成功モデルとなる事例を募集し、優れたものについて「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用事例を全国的に紹介し、普及を図ること

表彰の対象（本大賞が想定する「土地活用」）

土地が有する効用の十分な発揮、現在及び将来における地域の良好な環境の確保等に資するプロジェクトで、既に利用されているものの最適活用や、低未利用のもの創造的活用等を図り、土地の適正な「利用」や「管理」を行う取組

「平成26年度以降（10年以内）に施設の開設や運営管理が開始され、応募時点において持続可能な仕組みで、適切な運営管理がなされており、健全に機能しているもの」が対象となります。

審査委員

委員長	岸井 隆幸	一般財団法人計量計画研究所代表理事
委員	浅見 泰司	東京大学空間情報科学研究センター特任教授
	井出 多加子	成蹊大学経済学部名誉教授
	姥浦 道生	東北大学災害科学国際研究所空間デザイン戦略研究分野教授
	大来 哲郎	株式会社日本政策投資銀行地域調査部長
	高山 泰	国土交通省不動産・建設経済局土地政策課長
	福岡 孝則	東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授
	水村 容子	東洋大学福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科教授
（委員：五十音順）		



令和6年度 国土交通大臣賞
「シーパスパーク」泉大津駅西地区周辺整備事業（大阪府泉大津市）

応募方法

Web上の応募フォームで、応募図書等（応募申請書、応募図書、参考資料）を作成し、ご送信ください。

<土地活用モデル大賞 web サイト>

<http://www.toshimirai.jp/tochikatuyou/>



お問合せ

一般財団法人都市みらい推進機構 土地活用モデル大賞事務局（担当：佐藤、秋田）

〒112-0014 東京都文京区関口1-23-6 プラザ江戸川橋ビル2階 Tel：03-5261-5625 e-mail：tochi_taisho@toshimirai.jp

IFUD

Institute for Future Urban Development